

## 寺井紗知子 議員

### 高南地区北側の治水対策は

**問** 水田が耕作放棄地となつて放置されたままというのは、問題である。調整池用地として早期に取得していく考えは。

**答** 治水対策として、調整池の整備や秋田川の再改修、都市型ポンプの整備を進める。耕作放棄地は、草が生え荒廃し、このままではいいという訳にはいかない。農地の大半を調整池とする構想の基、用地取得を可能な限り急ぎたい。

### 保育ママ制度を使いやすく

**問** 借家など、自宅以外でも保育できるように「賃貸料補助制度」を導入する考えは。

**答** 県の「グループ型小規模保育事業」に補助制度がある。希望する保育ママには積極的に紹介し、制度を市の要綱に位置づけるよう検討したい。



草で埋まる袋井駅南地区新幹線南側の耕作放棄地

### 災害時に

### 「民間井戸」の活用を

**問** 液状化対策の一つとしても、井戸の活用は有効と考えるがどうか。

**答** 市内の小規模井戸について、現在220件を把握している。災害時に生活用水として活用されるよう、地域において民間井戸の情報を共有してもらおうと共に、市としても井戸の把握に努めていきたい。

## 秋田 稔 議員

### 公共施設の老朽化対策を

**問** 長寿命化計画が策定されているが、事業の優先度は。

**答** 公共施設の維持管理や更新には多額の費用が必要なことから、実態を公共施設マネジメント白書としてまとめ、議会や市民と情報共有していきたい。

### 弁財天川水系の

### 改修整備を望む

**問** 河川改修後、年数が経過している。河口閉塞対策は。

**答** 袋井土木事務所と中遠農林事務所、掛川市、袋井市で構成する河口閉塞問題対策会議を設け、河口閉塞を防ぐ対策、閉塞した場合の対応主体や費用負担などのルール化を検討している。



弁財天川の河口付近

### 計画道路の早期拡幅整備を

**問** 東同笠油山線の梅山交差点から150号線までは、計画より10年遅れている。今後の対応は。

**答** 平成24年度に事業着手、路線測量及び詳細設計を実施した。本年6月には地権者への説明会を行い、現在用地測量を実施している。引き続き用地買収を進め、28年度事業完了に向けて進めていきたい。